

2023 年の主な出来事

2023 年、私たちは 従業員の育成と包括的な職場環境の構築、従業員の安全確保、環境に及ぼす影響の低減、そして地域社会に貢献する取り組みを継続して行ってきました。

TI での仕事

世界各地にいる 34,000 人の従業員は、互いに協力し、半導体を通じてエレクトロニクスをより手頃な価格で提供することで、より良い世界を作り上げようとしています。

30 時間以上

人材育成と多様性に関するプログラムに費やした時間

40 時間以上

TI 従業員あたりの平均学習時間

15

従業員リソース グループ



より強力なコミュニティの構築

社員であることを誇れる会社、そして地域の隣人として望ましい会社である、という TI の目標は、より強力なコミュニティを築くための TI の指針になります。

6,200 万ドル

TI、TI Foundation、従業員、退職者による寄付、およびその他の寄付

277,800 時間

他の人をサポートするために従業員と退職者がボランティアで費やした時間



持続可能な未来を作り上げる

TI はエネルギー、原材料消費量、水の使用量、さらに、温室効果ガス (GHG) の排出量を減らすために、自社の製造プロセスと機器への投資を継続してきました。

22%

スコープ 1 とスコープ 2 の GHG 排出量削減 (2015 年との比較)

19%

使用した再生可能エネルギーの割合

84%

埋立地からの廃棄物の転用

29%

再利用した水の割合



ボランティア活動

TI の従業員には、自らが活動するコミュニティに貢献し、生活の質を向上させるという熱意があります。TI には、従業員が主導するチームが世界中に20 以上あり、従業員は各地域のニーズを解決するために熱心に働いています。

従業員と退職者がボランティア活動に従事した時間は 27 万 8,000 時間近くに達し、2022 年から活動時間は増加しており、2023 年の時間数を金額に換算すると 880 万ドル¹⁷に相当します。TI Foundation は、米国内における従業員のボランティア活動時間の価値を1 人あたり年額 1,000 ドルを上限として、各従業員の参加する活動に対して、合計 460,000 ドル近くの追加支援を実施しました。



ハイライト



インドの農村部の多くの生徒が障害を乗り越え学習に取り組めるよう支援するために、従業員が数百マイルを旅して生徒たちを勇気づけました。



Stephan G. は、ドイツのフライジングの拠点に近い町に収容されている、子供を含めた難民の再定住を支援する組織の設立に貢献しました。



台湾のビーチ クリーンアップ デーに 500 人以上の従業員やサプライヤ、その家族が集まり、4,000 ポンド (約 1,800kg) 近くのごみをビーチから撤去しました。



米ユタ州とテキサス州の従業員チームが合計 1,500 マイルを旅して、ナバホ ネーションの遠隔地にある学校を訪ね、学生に科学と数学の素晴らしさを伝えました。



TI の社長および CEO が新規従業員ネットワークからの 90 人のボランティアと共に、ダラスのペロー自然科学博物館で開催された STEM イベントに参加し、STEM のコンセプトに対する学生の好奇心と自信を高めるために取り組みました。



中国の従業員と、コミュニティに関わる複数のチームが、小児心臓手術のための募金プログラムなどを通じて、子供たちのために、より強力なコミュニティを構築しています。

¹⁷ 2023 年の独立セクターにおけるボランティア時間の値は、この文書の発行時点では得られていません。880 万ドルという推定値は、2022 年の 1 時間あたりの価値 31.80 ドルに基づいています。